

第26回定期全国委員会 大成功に開催される!!

JR貨物労組青年部は、7月8日～9日に掛け、東京晴海グランドホテルにおいて、第26回定期全国委員会を開催しました。定期委員会には、総勢145名が参加し、中央常任委員、代議員、傍聴、来賓、準備委員が結集し、盛大に執り行われました。伊藤青年部長の挨拶からは、私達を取り巻く情勢や青年部がこれから脱原発の社会に向けた課題、室蘭総合鉄道部運転科・鷲別機関区の基地存続を求める署名のたたかいを自信として、これから全国の基地を残す為、青年部が具体的にどう動くのかを考える事が必要と話がされました。続いて相澤新委員長から挨拶がされ、全国大会は国鉄改革25年を迎える節目の大会となったが、青年部が先陣を切り、青年部の若い力が大会を盛り上げた。青年部の役員はより勉強して、飛躍してほしいと話を頂きました。また、来賓として、東労組青年部から鶴野青年部長、日倉労組青年部から元吉青年部長、南関東ロジ労組から鈴木さん、OB会から中村副会長よりあいさつを頂きました。そして美世志会より山田さんが懇親会から参加をされ、2日目に挨拶を頂き、たたかいの報告がされました。

質疑においては、安全問題や基地問題、要員問題や要望が挙げられ、さらに署名のたたかいや組織強化に向けた取り組みの報告や課題が活発に発言されました。発言された委員の皆さん、大変、ご苦労さまでした。

新森川体制発足

第26回定期全国委員会において、伊藤青年部長が退任され、森川青年部長となりました。

青年部長	森川 学	31歳	岡山機関区
副青年部長	八文字隆二	28歳	隅田川貨車区
副青年部長	佐久間晃史	26歳	東京貨物(夕)駅
事務長	河野一好	31歳	大井機関区
会計監査	深谷美津男	31歳	黒磯機関区
会計監査	内山拓也	25歳	愛知機関区



全国の職場から青年部運動を展開しよう!!